

IBM Cloud Pak for Watson AIOps ユースケース

AI を活用した IT オートメーション



先を見越したインシデント解決

環境やデータソース全体にわたり、問題を事前に回避するためのインシデント解決が簡単にできることをご覧ください。

[2ページへ](#)



変更によるリスク管理

データを活用し、アップデートが本番環境に正しくデプロイできるかを確認します

[7ページへ](#)

アセスメントを始める

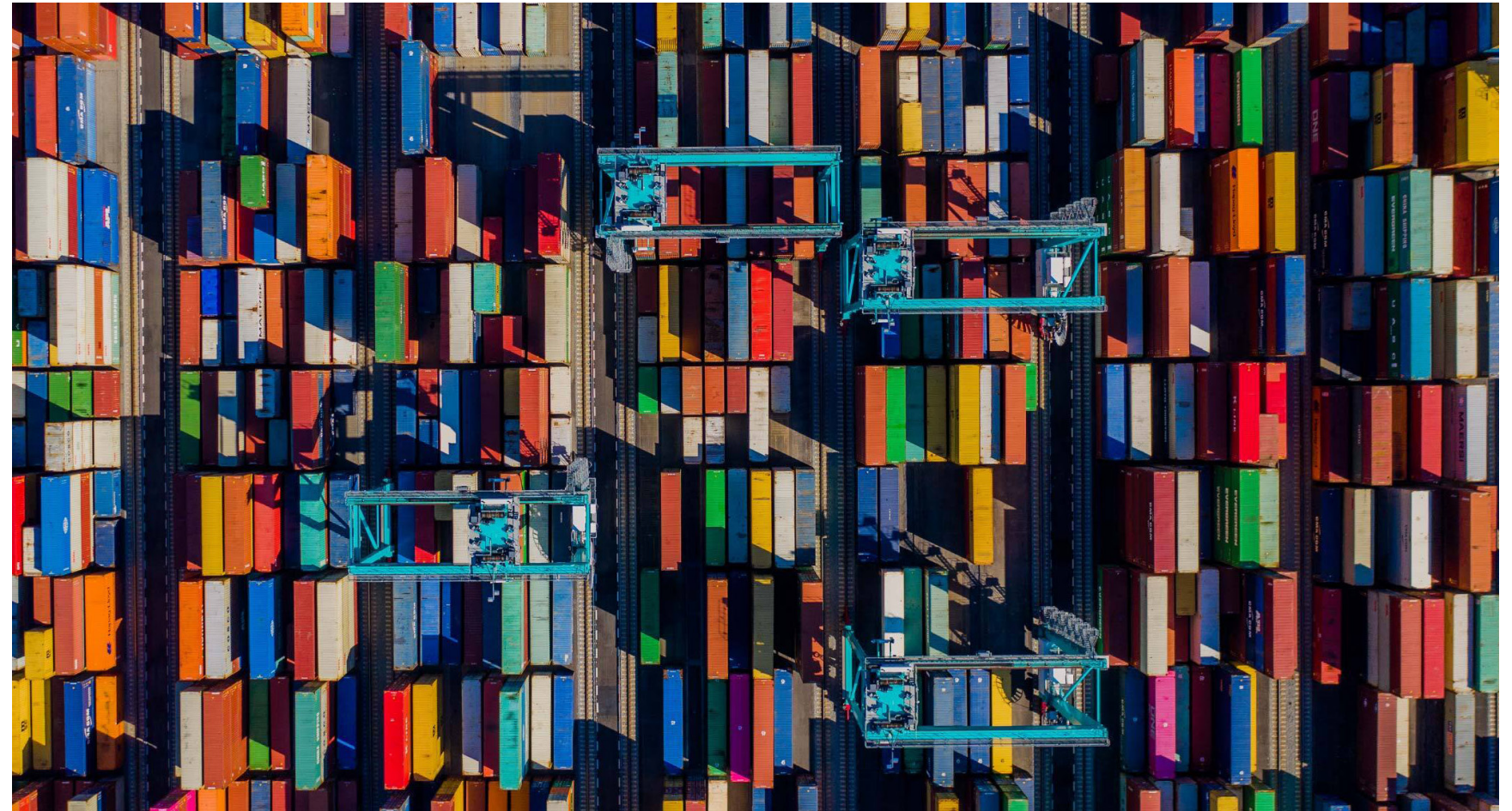
製品の詳細を取得する

先を見越したインシデントの解決

チームが利用している環境で アクションすべき洞察を提供

大量の構造化・非構造化データを活用していますか？
障害が発生してる箇所や理由を見つけることは難しい
ですか？

IBM Cloud Pak for Watson AIOps は、AI を活用して、
環境全体のデータと起きている問題を分析し、
ChatOps により推奨される解決策を提示します。
時間を短縮し、コストを抑制、自動化によって
改善できる運用業務を特定できます。



アセスメントを始める

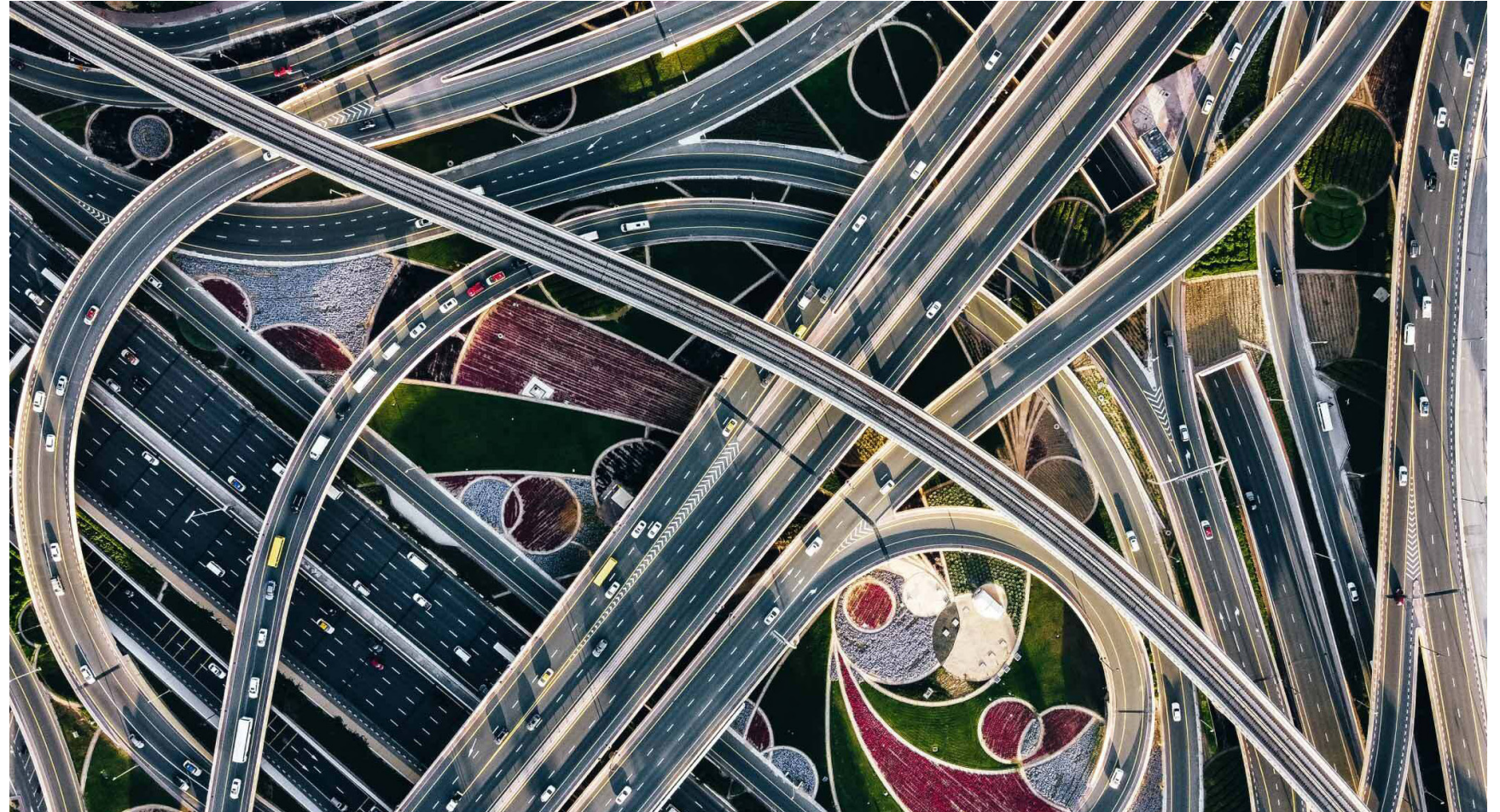
製品の詳細を取得する



積極的なインシデント解決

点をつなげて 全体像を見る

AIと自然言語処理を搭載した
IBM Cloud Pak for Watson AIOps は、
洞察を提供し、構造化・非構造化データ間の
点を結びつけ、IT チームがインシデントの
特性を素早く理解できるようにします。



アセスメントを始める

製品の詳細を取得する



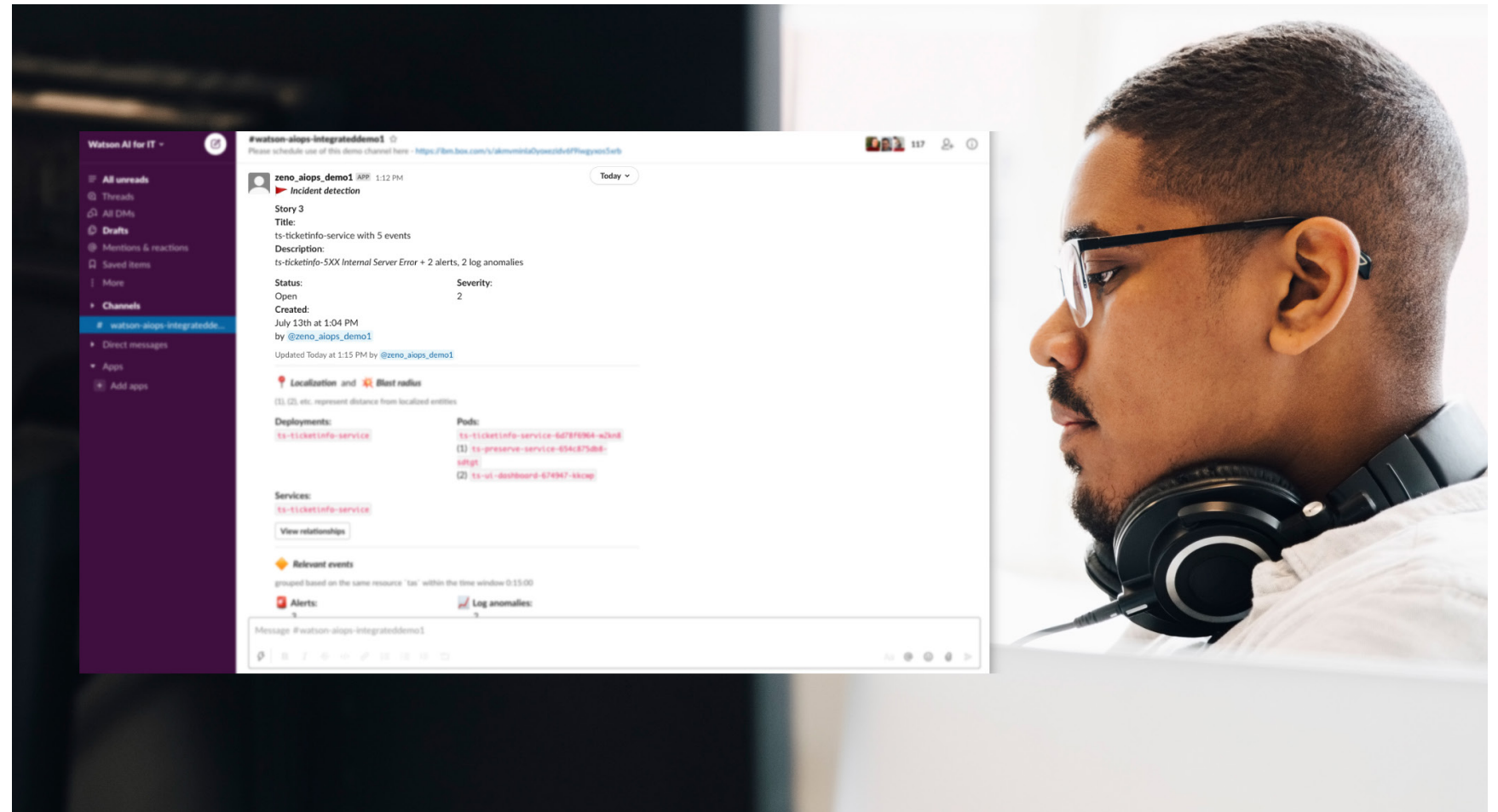
先を見越したインシデントの解決

ChatOps を介した アラートの取得

アラートは、Slack などの IT チームが利用しているコラボレーション・ツール上で表示されます。

ChatOps により、データへのアクセスと洞察が提供されます。

そこから、次にとるべきアクションが得られ、インシデントに対応できます。



アセスメントを始める

製品の詳細を取得する



先を見越したインシデントの解決

インシデント解決への 最良の道の見極め

チームは、ChatOpsを介して得た推奨方法に従うことで、IT システムの問題の診断、及び解決への最適な方法の特定と優先順位付けを自信を持って進めることができます。



アセスメントを始める

製品の詳細を取得する



先を見越したインシデントの解決

迅速な解決により、 時間の短縮とコストの抑制

インシデントは、自動化と事前トレーニング済のモデルを使用して迅速に解決されました。
アプリケーションは、バックアップと実行され、
時間が短縮、コストも抑制することができました。
環境の動作と解決について学習する
IBM Cloud Pak for Watson AIOps は、共通の
タスクを自動化する機会を推奨し、運用をさらに
効率化します。



アセスメントを始める

製品の詳細を取得する



変更によるリスクの管理

コードの展開前に リスクを修正

アップデートを本番環境に展開するには、多大な労力、時間、テスト、そしてリスクを伴う可能性があります。

アップデートの成功率を推測し、どのようなリスクがあるかを特定するためのデータがあればどうでしょうか？

IBM Cloud Pak for Watson AIOps を使用すると、IT オペレーターは、過去のインシデント、ビルド・ログ、適用されたセキュリティー・ポリシーなどに基づいて、コード展開のリスクを評価できます。

これにより、本番リリース失敗の危険性が軽減されます。



アセスメントを始める

製品の詳細を取得する

変更によるリスクの管理

ソフトウェア開発中に 検証

開発プロセスの早い段階で検証のためのゲートを構築します。これらのゲートは、さまざまな段階（コード、デプロイなど）で適用できます。

IBM Cloud Pak for Watson AIOps は、NLP モデリングを使用して、デプロイ前のコードがセキュリティ・ポリシーに準拠しているかどうかをスキャンして、変更によるリスク指標のベースラインとしきい値を作成します。



アセスメントを始める

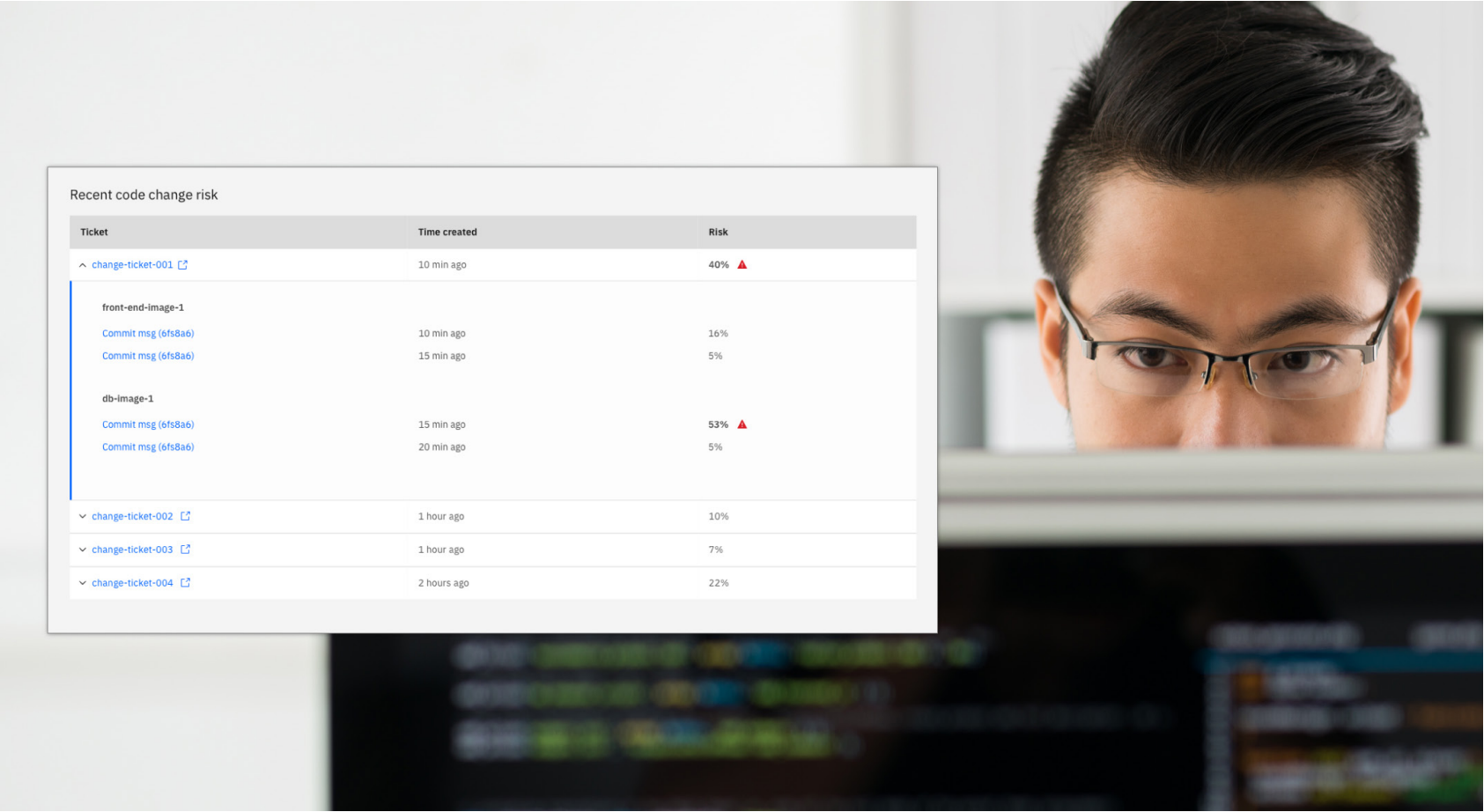
製品の詳細を取得する



変更によるリスクの管理

変更に対する リスク評価の表示

IBM Cloud Pak for Watson AIOps は、過去のインシデント、問題、ビルド・ログなど多くの非構造化データ・ソースを相互に関係付けることによってリスクを評価します。すべてのデータは、ベースラインにそって事前に学習されたモデルに取り込まれ、コードリスク・スコアをパーセンテージで表示するための計算が行われます。



アセスメントを始める

製品の詳細を取得する



変更によるリスクの管理

開発における 選択およびフォローアップ

定量化できる変更に対するリスク評価が手元にあれば、IT オペレーターはどのように進めたら良いのか判断できます。

アップデートを保留するのか、行うのか、開発チームと協力して問題を修正するのか選択できます。



IBM Cloud Pak for Watson AIOps ユースケース

AI を活用した IT オートメーション

アセスメントを始める



AI0ps の導入が SRE にもたらす
メリット

AIとITOpsの自動化が、SREの時間を
解放し、イノベーションをサポートする
ためにどのように役立つかを探ります。

[ホワイト・ペーパーを読む](#) →

ChatOps Web キャスト

ITオペレーターが Watson AIOpsを
使用してインシデントの解決を加速する
方法をご覧ください。

[ウェブキャストを見る\(英語\)](#) →

製品の詳細を見る

サイロ全体でデータをまとめて、
チームに ITインシデントの完全で正確
なビューを提供します。

[ソリューションの概要を読む](#) →